

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 芸術(書道) 科目 書道Ⅱ

教科：芸術(書道) 科目：書道Ⅱ 単位数：2 単位
 対象学年組：第2学年 1組
 教科担当者：(1組：斎藤)
 使用教科書：(教育出版 書道Ⅱ)

教科 芸術(書道) の目標：
 【知識及び技能】古典文学や書の歴史の理解を深めつつ、書表現の力を高める。
 【思考力、判断力、表現力等】中学校で学んできた書写の内容に加え、芸術としての書表現を実践していく。
 【学びに向かう力、人間性等】漢字文化圏の英知である文字を通して歴史と伝統に触れ、人間性を豊かにしていく。

科目 書道Ⅱ	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
古典文学や書の歴史の理解を深めつつ、書表現の力を高める。	中学校で学んできた書写の内容に加え、芸術としての書表現を実践していく。
	【学びに向かう力、人間性等】漢字文化圏の英知である文字を通して歴史と伝統に触れ、人間性を豊かにしていく。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			漢	仮	漢						
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・篆書を構成するさまざまな要素、篆書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。 ・篆書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫することができる。 ・篆書の古典のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に主体的に取り組む。 	篆書の学習 1 篆書の成立と変遷 2 石鼓文 3 召尊(金文) 4 甲骨文			○	○	【知】篆書を構成するさまざまな要素、篆書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。 【思】篆書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。 【主】篆書の古典のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	<ul style="list-style-type: none"> ・草書を構成するさまざまな要素、草書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解することができる。 ・草書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫することができる。 ・草書の古典のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に主体的に取り組む、書に関する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養うことができる。 	草書の学習 1 草書の成立 2 草書の特徴 3 書譜 4 十七帖 5 忽惠帖			○	○	【知】草書を構成するさまざまな要素、草書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。 【思】草書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。 【主】草書の古典のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に主体的に取り組む、書に関する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。	○	○	○	8
	<ul style="list-style-type: none"> ・行書を構成するさまざまな要素、行書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解できる。 ・行書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫することができる。 ・行書の古典のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に主体的に取り組む、書に関する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養うことができる。 	行書の学習 1 集王聖教序 2 温泉銘 3 争坐位稿 4 蜀素帖 5 灌頂歴名			○	○	【知】行書を構成するさまざまな要素、行書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。 【思】行書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。 【主】行書の古典のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に主体的に取り組む、書に関する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。	○	○	○	8
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・楷書を構成するさまざまな要素、楷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解できる。 ・楷書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫することができる。 ・楷書の古典のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に主体的に取り組む、書に関する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養うことができる。 	楷書の学習 1 孟法師碑 2 顔勤礼碑 3 魏靈藏造像記 4 薦季直表 5 楽毅論			○	○	【知】楷書を構成するさまざまな要素、楷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。 【思】楷書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。 【主】楷書の古典のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に主体的に取り組む、書に関する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。				8
	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書を構成するさまざまな要素、古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解できる。 ・仮名の書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫できる。 ・仮名の書のよさや美しさを感じ 	仮名の書の学習 1 仮名の書の特徴 2 高野切 第一種・第二種・第三種 高野切第一種の臨書と短冊の書式					【知】仮名の書を構成するさまざまな要素、古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。 【思】仮名の書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。 【主】仮名の書のよさや美しさを感じ、作				

